

IX. 銀行勘定における出資等エクスポージャー

1. リスク管理の方針及び手続の概要

当行では、株式等に対するリスク管理として、半期毎に取締役会の決定を受け「資本配賦額」を設定しております。

また、リスク分散の観点から、純投資株式については1発行体あたりの保有限度額及び1業種あたりの保有上限比率、投資信託については1ファンドあたりの保有限度額を設けて投資額を管理しております。投資後は、政策投資株式を含め、評価損益、VaR（バリュー・アット・リスク）の計測、及びストレステストを実施することによりリスク管理を行い、毎月開催されるALM・収益管理委員会へ報告しております。個別銘柄の時価下落時は、投資部署とミドル部署とで対応方針を協議するとともに、投資部署において、評価損率に応じた対応方針の検討・策定を行っております。

株式等のうち、その他有価証券は純投資株式又は政策投資株式に区分し、子会社株式は政策投資株式に含めて管理しております。

株式等の評価については、子会社株式については移動平均法による原価法、その他有価証券のうち時価のあるものについては決算日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は主として移動平均法により算定）、時価のないものについては移動平均法による原価法又は償却原価法により行っております。また、その他有価証券の評価差額については、原則として全部純資産直入法により処理しております。

株式等について、会計方針等を変更した場合は財務諸表等規則第8条の3に基づき、変更の理由や影響額について財務諸表の注記欄に記載しております。

2. 出資等エクスポージャーの貸借対照表計上額等

(単位：百万円)

	連 結				単 体			
	平成19年度末		平成20年度末		平成19年度末		平成20年度末	
	貸借対照表計上額	時価	貸借対照表計上額	時価	貸借対照表計上額	時価	貸借対照表計上額	時価
上場している出資等エクスポージャー	206,004	206,004	132,870	132,870	205,829	205,829	132,736	132,736
上記に該当しない出資等エクスポージャー	4,526	4,526	3,926	3,926	6,039	6,039	5,520	5,520
合 計	210,531	210,531	136,797	136,797	211,868	211,868	138,257	138,257

3. 出資等エクスポージャーの売却及び償却に伴う損益の額

(単位：百万円)

	連 結		単 体	
	平成19年度	平成20年度	平成19年度	平成20年度
売却損益額	△2,069	△4,332	△2,070	△4,332
償却額	503	12,198	350	12,198

4. 貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額

(単位：百万円)

	連 結		単 体	
	平成19年度末	平成20年度末	平成19年度末	平成20年度末
評価損益の額	62,263	6,550	62,292	6,621

5. 貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額

該当事項はありません。

6. 自己資本比率告示第6条第1項第1号及び第18条第1項第1号の規定により補完的項目に算入した額

(単位：百万円)

	連 結		単 体	
	平成19年度末	平成20年度末	平成19年度末	平成20年度末
補完的項目に算入した額	28,018	2,947	28,031	2,979

(注) 上記2から6の額には、株式のほか、自己資本比率の算出において当該ファンド自体が出資等エクスポージャーに区分されるもの（ETF及びREIT）を含めております。

その他のファンド内の出資等エクスポージャーに係る額は含めておりません。